

大館・平和を願う市民の会

平和のつどいへおいでください

昨年六月、市や平和運動を行っている市民団体・個人が集まり「大館・平和を願う市民の会」が発足しました。同会は、五十八年に市が宣言した「非核・平和都市宣言」を基本理念とし、平和運動を民間主導で前進させ、平和思想の高揚を図ることを目的としています。同会では昨年七月に「平和を願う市民のつどい」を開催し、市民に恒久平和を訴えました。今年は、広島への原爆投下の日に当たる八月六日を「つどいの日」と決め、各種行事を展開します。

皆さん、ぜひ「つどいの日」に参加して、「平和」について今一度考えてみましょう。

8月6日市民文化会館で



▶ 昨年の「市民のつどい」

パネル ディスカッション

テーマ

「草の根平和運動を考える」

とき・8月6日(土)

午後4時

ところ・市民文化会館中ホール
※どなたでも入場できますので、お誘い合わせのうえご来場ください。入場は無料です。



とき・8月6日(土)

一回目 午後2時～4時

二回目 午後7時～9時

ところ・市民文化会館大ホール
入場料・700円(前売り券は500円です。次のプレイガイドでお求めください。小学生以上は同一料金です。)

プレイガイド

大館北秋地方労働会館、秋田県北生協各店、正札竹村、いとくショッピングセンター、日景商店(釈迦内)、村谷商店(城西町)、たなや文具店(部垂町)、木村商店(有浦五丁目)、重考堂書店(馬喰町)、アズマ書店(御成町一丁目)、阿部履物店(十二所)、市内各公民館

◆「琉子」の解説◆

アメリカ軍の沖縄空襲、沖縄本島上陸、そして日本軍の壊滅、投降にいたるまでの一人の少女の生きざまと、戦場で出会った少年兵との交流を通して、平和の尊さ、人間が生きていることの大切さと喜びを描きます。

母と子の原爆写真展

平和ポスター展

平和図書コーナー

とき・8月5日(金)

午前9時30分～午後7時

入場料・無料

ところ・市民文化会館展示室

大館・平和を願う市民の会では、入会者を募集しています。個人や団体、どなたでも加入できます。詳しくは事務局(市役所総務課秘書係)へお問い合わせください。

☎49-3111 内線257

市長の対話ノート



No.178

つくる

円高、だれもが不況に拍車がかかるのではと心配しましたが、見事にはね返しました。

好況、活性化への道は、市民と行政が知恵を出し合い、工夫と努力を重ねて自らの手でつくり出したものです。ですから、「つくる」という努力、工夫が不足しているところでは、いまだに不況が尾を引いているのです。「つくる」努力、工夫とは、すなわち「見る」「聞く」「学ぶ」とであり、額に汗して行動することです。絶望したり、第三者的にただ批判するだけでは何も生まれないでしょう。失敗や損失を伴うことがあるかもしれませんが、それを恐れてばかりいては、成功(好況)へと続く道を歩めるはずはなく、永久に遠のくだけです。

自らの発意で、自らの行動で「つくる」。他人に責任を転嫁するのは自己否定と変わらないのです。「つくる」努力と工夫を怠らず、常に前進していきたいものです。

留山俊治